

消防活動に係る研修会を実施しました

弘前地区消防事務組合消防本部

平成28年6月16日、17日の2日間、東京消防庁消防技術安全所から2人の職員を講師に迎え、効果的な消防活動と安全管理を実践するため、消防活動に係る研修会を実施しました。

研修会には当事務組合職員に加え、青森県及び県内消防本部職員を合わせて480人が参加し、熱中症を予防するための消防隊員の暑熱順化や、日頃から装備している防火衣の耐炎・耐熱性能について学び、災害現場等における安全管理の重要性を再確認する事ができました。



危険物施設火災を想定した合同消防訓練を実施

坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部

平成28年6月8日、坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部並びに坂戸・鶴ヶ島防火安全協会では、「危険物安全週間」に危険物施設からの火災を想定し、デンヨー株式会社開発研修センターの自衛消防隊と合同消防訓練を実施しました。

同事業所から、訓練を終えて、保安教育、防火管理及び訓練が大切との感想があり、大変有意義な訓練となりました。



消防通信

望

楼

ぼうろう

トレンチレスキュー訓練の実施について

恵那市消防本部

恵那市消防本部では、当本部訓練場敷地内の土砂災害対応訓練施設で、6月2日に、救助用支柱、単管パイプ及びジャッキベースを使用した土留め方法の訓練を実施しました。

今後更に訓練及び検証を重ね、当市の実情に合わせた活動マニュアルの整備を進めます。



危険物安全週間路上PR

山鹿市消防本部／山鹿植木地区危険物安全協会

山鹿市消防本部と山鹿植木地区危険物安全協会は危険物安全週間中の6月7日、国道3号上り線で危険物取扱いの注意を呼び掛けるPRを実施しました。

PRでは小っちゃいけど一番元気の助っ人、山鹿西保育園幼年消防クラブ員(24人)が大活躍。園児たちが作った標語入りのお守りや携行缶利用時の注意事項のチラシなどを道行くドライバーに笑顔で配布しました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】